

# 三真

真実を求め  
真実を語り  
真実を行



令和6年度妻中学校だより  
2024年4月

4月号



妻中H.P

校長

伊東 泰彦

この通信の著作権は妻中学校が有します。無断で文章・画像などの転載を禁じます。



▲三真の訓えと生徒会スローガン

## ご挨拶

新入生保護者の方々もおられますので、改めまして、第28代校長の伊東泰彦と申します。本校の第35回卒業、妻南小・妻高校出身です。よろしくお願いたします。本校開校以来の校訓である三真の教え(左写真参照)を口ずさむのもあと二年を切りました。妻中の閉校と西都中の開校に向け、今年は「自立と挑戦」を掲げて職員一同様々な取組を行って参ります。その様子を、この通信やホームページ等で少しずつでもお伝えしていきたいと思っております。



## 第78回入学式を開催しました！

4月11日(木)に、第78回目の新入生入学式を行いました。今年度の入学生は特別な節目の役割を担います。入学は妻中学校ですが、卒業は、新たに再編・統合される西都中学校の初代卒業生となるからです。



校長式辞、教育委員会告辞、159名の新入生



### 生徒会長・副会長による歓迎スピーチ

### 新入生代表・誓いの言葉



伝統ある妻中の校歌を歌い継ぎ、真実を求め・語り・行うという三真の訓えを体現してきた歴史の最終ランナーを務めると共に、三年時には新たな校歌を歌いあげながら、西都市の新しい歴史を創っていく大切な役目を担うことにな

入学式では、生徒会長と副会長が伝統の英語による歓迎スピーチを行ってくれました。第77期生徒会のスローガン「昇華」に込められた思い＝妻中の良き伝統を引き継ぎながら更なる高みを目指したい…は、今年の妻中(新入生)にぴったりと思います。NextStage・更なる高みを目指していきましょう！



▲制服が新しくなりました！

ります。真新しい制服(右)に身を包み、生徒主体によるルーブルメイキングや西都中のスクールメイキングや西都など、新たな取組にも挑戦しながら、新時代における自己実現を図って欲しいと願います。



西都

# 17名の職員が転入！よろしくお願ひします!!



代表生徒歓迎の言葉

門松直子 教頭

H26年度から30年度までの5年間、妻中でお世話になりました。思い出っばいの妻中に再び勤務することになったご縁を大変嬉しく思っております。令和8年度の西都中再編成に向けて、できることを精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

**【転入職員】** 教頭・門松 直子 (穂北中より) ※本年度から教頭が2名となります!  
 教諭・日高恵里子(三財中より・英語) / 教諭・小玉由美(都於郡中より、国語)  
 教諭・赤木由樹(久峰中より・社会) / 養護教諭・清真紀子(木城学園より)  
 栄養教諭・恵利育実(都農中より) / 事務主幹・大窪浩二(妻南小より)  
 学校事務・池迫圭二郎(妻高卒新規採用) / 日本語指導・森山成貴(妻南小より)  
 講師・佐田志織(都於郡中より・英語) / 講師・田中知美(東郷学園より・理科)

## 三真の轍 わたち

※毎月このタイトルにて校長コラムを書かせていただいています。「三真」は本校の校訓から、「轍」は本校50周年記念誌タイトルからつけました。

『自立と挑戦』本年度の妻中の学校目標・テーマは『自立と挑戦』です。職員・生徒ともに意識しやすいようコンパクトな文言にしました。これまで続いてきた「文武両道」から舵を切ることに少し勇気が要りましたが、いよいよ妻中の閉校と西都中の開校準備とが間近に迫ってきたこともあり、次のフェーズへの準備を進めなければなりません▼「自立」は西都市教育委員会が掲げるテーマでもあり、義務教育の目指すゴール像となります。今後の激変社会においてこれまで経験したことのないシステムや道具を使いこなすには「大人や先生から習う、教わる」スタイルでなく「自分で目標を設定し、振り返り、再修正しながらやり遂げていく力」(OBCD)ではこれを「生徒エージェンシー」と呼び、世界基準として提唱していますが求められますが、「自立」にはこうした力を身に付けさせたい...という意味も含んでいます▼「挑戦」には、新しい学校づくり、新たな学びやシステムづくりを進めながら市内5校を牽引する生徒・職員の姿、生徒が主体となつて活躍する西都中学校の姿など、これからの妻中・西都中に求められる私たちの姿勢を投影しています▼折しも教育改革の真つ只中、私達は、令和7年度末の閉校行事や、妻中最後の入学式・秋桜祭・卒業式を成功させ、新しい西都中の生徒会やPTA組織づくりの準備も進めなければなりません。その渦中でしっかりと生徒達が自己実現できるように、自立と挑戦を目指したいと思ひます。(校長 伊東泰彦)

## 新入生歓迎行事を実施(4/15)

4月は行事や説明会が目白押しです。新入生が早く妻中スタイルに慣れるよう、そして部活動や生徒会活動を理解できるよう、在校生による説明やセレモニーが行われました。こうした経験を経て、頼もしい妻中生へ成長してほしいと思ひます。



生徒会による説明会



▲始業式での校長と生徒の対話



部活動紹介の様子

